

総合リ

のぞみの家

課長

三さり

知がと

子ニ

挨

日々過ごしています。 ていただくなど、施設全体でこの状況を乗り切ろうという思い せざる得ない状況です。そのような状況下、利用者様からソー を感じながらの生活で、 られる年となってしまいました。見えない敵との戦いは常に不安 ルディスタンスの確保についての提案や、 令和2年度は新型コロナウ 日常生活や様々な行事、 ルスで始まり、 日3回の換気に努め 制限や我慢を強 支援方法を変更 シャ

次のステップに向かう場所作りを目指した 用者様が一人になれる空間の提供を行い、 考えております。 域や社会と分断することなく コロナ」という認識のもと、 よろしくお願い ご家族の皆様、 利用者の皆様やご家族の皆様には、外出、外泊、面会の自粛など、 へんご不便をおかけ たします。 各関係機関 安心 救護施設の役割を担っていきたい 地域の皆様にはご理解とご支援を く思っています。 安全な生活を確保しつつ、 いと思っています。 心身ともに安心でき、 今後は、「With

たい

2部屋に改修工事を行いました。

今後は感染予防のみならず、

利

のぞみの家では、

感染予防対策の一つとして、

小会議室を個室

















支援員

自立生活訓練課より12月1日付けで異 動してきました本村と申します。自立生活 訓練課では約5年間支援員として勤務して おりました。今回、初めての異動となり少 し緊張しておりますが1日でも早く仕事を 覚え皆さんに覚えていただけるよう頑張り ますので宜しくお願い致します。

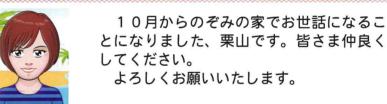


岸野 久美子 看護師

こんにちは。看護師の岸野久美子です。 6月からのぞみの家で勤務しています。 健康のためにウォーキングをしています。 新型コロナウイルスでお休みしていまし たが、最近再開しました。皆さんの健康サ ポートができるよう頑張りたいと思います。 どうぞよろしくお願いいたします



栗山 美也子 支援員補助





今回、公用車の劣化に伴い、新しく2台がのぞみの家にやって来ました。 これからも病院受診や日帰り旅行など様々な場面で活躍してくれると思います。



医務便り

2020年12月

《感染症が流行する季節です》



新型コロナウイルスとインフルエンザ への予防が大切です。

接触感染(触る)と飛沫感染(唾液など)により感染します。

私たちは、無意識に顔を触っています(1時間に平均23回)目・鼻・口から体の中に新型コロナウイルスは侵入します。

新型コロナウイルスは指先に付着しや すいため、手洗いと手指の消毒、特に指 先を消毒することが大切です。

次の手順の「2」に注目し、指先に消毒液をすりこませましょう。

管理栄養士便り

野菜の種類

《健康なカラダづくりのために》

緑黄色野菜のグループ 淡色野菜のグループ キャベツ な す こンジン にまうれん草 ピーマン きゅうり

『毎食、野菜は残さず食べましょう!』

毎日の食事から摂る食物は私たちが健康なカラダづくりに重要な役割を担っています。その中でも野菜はビタミン・ミネラル・食物繊維などの栄養素を兼ね備えており、カラダの調子を整え、健康の保持、増進の支えとなっています。

これからの時期、新型コロナウイルスやインフルエンザの感染予防のためにも、毎食、野菜は残さず、肉類や魚類、大豆製品などと一緒においしく食べましょう。

野菜の働き

☆食べすぎを防ぐ。	食事の満腹感が得られやすく、糖尿病予
	防の強い味方になる。
	OG SOLITON AELOLIN
☆腸内環境を改善する。	野菜の食物繊維が腸内の善玉菌を増や
A JOST SALES COLLEGE	し、便秘を防ぐ。
0 00	し、実化ででリント。
☆加齢やストレスに対抗し、	野菜のカロテン、ビタミンC・Eは抗酸化
がんの予防にも作用する。	作用が強く、活性酸素を除去し、野菜の
かんの子的にも作用する。	1171310 321112 12 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13
	色素が抗酸化作用の強い物質として注
	目されている。
☆脂質異常を改善する。	水溶性食物繊維は血糖の上昇をおさえ、
100	コレステロール値や中性脂肪値を低下さ
	せる。
☆血圧の上昇を抑える。	野菜に豊富なカリウムは余分なナトリウム
	を体外に出し、血圧の上昇を抑える。
860	

毎日元気で暮らしましょう!



新型コロナウイルスで変わった 新しいのぞみの家の生活様式

《ラジオ体操》

通常は室内でラジオ体操を行っていましたが、新型コロナウイルス対策で三密を避けるため、今年度は中庭で実施しました。天候の良い日には青空の下、外の空気を吸いながら気持ちよく体を動かしました。

雨などにより、気候に応じて実施できない日もありましたが、実施日には皆さん積 極的に参加されています。





『誕生日弁当』



◇誕生日月の余暇支援について◇

のぞみの家ではこれまで誕生日月に利用者様が希望する場所へ外出していましたが、今年は感染症対策として利用者様が希望するお弁当を提供しています。個人個人が好みのお弁当を選び、普段と異なるかたちで食事をしていただいています。

施設の食事を食べている利用者様も雰囲気が 変わり、美味しそうに食べています。

今年は外出が難しくなっていますが、施設内で季節を感じ、余暇の充実が図れるように日々 支援しています。

2020年12月

~社会生活力プログラム~



2020年12月

〔社会生活カプログラムの説明〕



〔社会生活力プログラム図〕



〔地域移行プロセスシートに記入〕

今回、単身生活に向けて必要な社会スキルや目標を細分化し、 入所から退所までのプロセスを目で見て確認できる、『地域移 行プロセスシート』を作成しました。

成果として、地域移行までに必要な社会スキルや目標を提示することにより、目標の具体化や達成状況を視覚化でき、自身の強みや弱みの確認と、課題の明確化ができるようになりました。

ただ今年度は今までと違い、集団が密になるのを防ぐため、 グループで話し合うことができませんでした。そのため座学が 中心となり、勉強会のような雰囲気で苦手に感じた方も多くい たと思います。

今年度は利用者の皆様がその時必要なことや興味があること (防災・余暇・外出・お金・コミュニケーションなど)を学べる ように、毎回工夫を凝らしたテーマを実施していきました。

今後も社会生活力プログラムは普段の生活や、単身生活に向 けて役立つことを学ぶ場でありたいと思います。



〔地域移行プロセスシート〕



〔即席三角巾〕

収穫祭

毎年恒例となっているのぞみの家・おおぞらのいえ・保育室が合同で行っている収穫祭。 今年は新型コロナウイルス感染症のため利用者様と子どもたち、それぞれ別日に芋掘りを行う ことなりました。

のぞみの家の利用者様は手慣れた手つきで次々と芋を掘り、たくさん収穫されていました。収穫した芋はのぞみの家の厨房にて"さつまいものレモン煮"として調理し、提供しまた。

おおぞらのいえと保育室の子どもたちは芋掘りを楽しみにされており、小さなスコップを使い 一生懸命掘っていました。芋が掘れると「いっぱいとれたよ」と笑顔を浮かべていました。



〔葉っぱとつるを刈り取って〕



〔さあ芋を掘るぞ!〕



〔たくさんとれた!〕

~イズミヤでお買い物~

















〔買い物中の皆さん〕

今年度は買い物、バイキング、食事と買い物、観劇、カラオケに行く予定でしたが、 新型コロナウイルスの影響もあり、イズミヤへの買い物となりました。午前・午後と 班を分けることにより、滞在時間の短縮、人との接触機会を避けるなどの対策を行う ことで、買い物はおこなえました。

外出自粛でなかなか買い物に行く機会が無かった方も多く、各利用者様、買い物を 楽しまれました。また、フードコートでアイスやハンバーガーといった普段あまり食 べる機会の少ない外食を楽しみました。

通所事業



今年度は4名でスタートしました。

5月末、社会資源を活用し地域での生活が 安定されたことから1名の方が退所となり ました。7月には、1名の方が通所事業を開 始し社会生活力プログラムに参加されてい ます。通所事業は、通所と訪問があり通所で は施設内外の作業や、のぞみの家プログラム の社会生活力プログラム参加があります。訪 問では、日々の生活状況の確認やご本人から 困ったことや心配なことなどお話を聞かせ ていただいています。のぞみの家退所後の 地域生活が充実したものになるよう支援し ています。

居宅生活訓練事業



今年度は3名の方がアパートを利用し た居宅訓練に取り組まれています。清掃、 調理、金銭管理や単独受診など単身生活で 必要なスキルの確認をしています。「調理 は久々で不安」「金銭管理が苦手」などと いった不安を抱きながらも、様々な経験を **積まれています。訓練を通して課題を明確** にし、地域移行・単身生活といった目標に 向け、それぞれのペースに合わせた訓練を 実施しています。



いきいきクラブがはじまります









今年度からコスモス (診療所跡地)にて、「いきいきクラブ」を開催することとな りました。

高齢・重度化された利用者様の余暇支援を目的としたもので、活動内容としては、 折り紙やテレビ鑑賞など利用者様個人が好むものから、リハビリ訓練などの身体を動 かすメニューを提供しています。

今年は感染症対策から様々な制限がありますが、デイケアサービスをイメージした 取り組みを通して、余暇の充実と健康を維持できるように今後も支援していきます。

《すいれん個室化工事が完了しました》



2020年12月

のぞみの会議室として使用していた部屋(すいれん)を、 新型コロナウイルス感染防止対策として、個室化工事(2室) を実施しました。今後は感染予防のためだけでなく、利用者 の個別支援や生活スタイルに合わせた活用を検討しており、 時代の変化やニーズの多様化に適応していきたいと思 います。

『ベトナム特集』

2017年に外国人技能実習制度に介護職種が 追加され、来年ベトナムからのぞみの家に技能実 習牛を受け入れます!

そこでベトナムの文化や歴史を紹介したいと思 います。

ベトナムは南北に長い国で、人口は約9, 000万人住まれています。北部には政治・文化 の中心である首都ハノイ、中部には近年リゾート 地として人気が高いダナン、南部にはベトナム最 大のホーチミンがあります。

国民の7割が仏教徒であり、また民族は都市部 に住んでいるキン族が国民の85%を占めていま す。その他は53もの少数民族があり、多くは山 岳地帯などに住んでいます。



食べ物は日本 人にも馴染みや すいものが多 く、「フォー」 や「牛春巻き」 などは日本でも よく知られてお り人気です。

全般的にマイルドな料理が多く、コメを主食に している特徴も日本人に好まれます。

★外国人技能実習制度とは

日本企業が発展途上国の若者を技能実習生とし て受け入れ、実務を通じて習得した技術や知識を 母国の経済発展に役立てることを目的にした公的 制度です。

編集後 記

世間では新型コロナウイルス感 染症に関するニュースで、流行拡 大や先行きの不安な暗い話題ばか りが聞こえてきます。

いち早く元の生活に戻って欲し いと願うばかりです。

一方で「新しい生活様式」が求 められ、とても大事なものに気付 かされた気がします。家族や友人 など、当たり前のことが身の回り にあることがどれだけ幸せか改め て感じることができました。

まだまだ気を抜けませんが、職 員一同頑張っていきます。

編集委員一同

